

新江古田自転車駐車場の親子自転車対応等に係る拡張整備について

区は、令和4年5月26日に第6期中野区自転車等駐車対策協議会に対し、中野区自転車利用総合計画の見直し及び自転車活用推進計画の策定（以下「計画」という。）について諮問し、令和4年11月16日に答申を受けた。

本答申の内容の一つとして、既存自転車駐車場の利用を促進するため、自転車の多様化（電動自転車、親子自転車、子ども用自転車、シェアサイクルなど）に合わせた整備に関する施策があり、今後策定する計画に本施策を定めたうえで、速やかに取り組んでいく。

一方、新江古田駅規制区域においては、平成10年から民間の土地所有者から借地し、設置している新江古田自転車駐車場があるが、令和4年10月に同一の所有者から隣接地の貸借に関する申出があった。

このことから、既存自転車駐車場の利用促進に関する施策の展開を目的とした新江古田自転車駐車場の拡張整備を行う。

1 施設概要等

(1) 施設概要

施設の名称	新江古田自転車駐車場
施設の位置	中野区江原町二丁目29番17号 ※詳細は別紙1のとおり
施設の設備	平置き
収容台数	300台
敷地面積	407.01㎡（借地）
利用形態	登録制自転車駐車場（年間登録）
設置時期等	平成10年1月 開設 （収容台数 200台、敷地面積273.1㎡） 平成30年10月 拡張整備 （収容台数100台増、敷地面積133.91㎡増）

(2) 放置自転車及び自転車駐車場利用の状況（練馬区含む）

別紙1のとおり

2 拡張整備等の概要

(1) 拡張面積 106.6㎡

(2) 整備内容 ※別紙2イメージ図のとおり

親子自転車対応スペース	45台（約80㎡）
シェアサイクル	10台（約20㎡）
（仮称）マルチスペース	5㎡（屋根あり）※雨天時の着替え等で使用

3 今後の予定

令和4年12月	拡張用地の貸借に係る協議
令和5年 4～5月頃	土地賃貸借契約、拡張用地整備（舗装、区画線等）
6月以降	拡張部分運用開始

位置及び拡張候補地



新江古田駅周辺の放置自転車の状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
放置自転車台数	35台	19台	26台	22台	23台	14台
放置率	21.2%	16.4%	9.0%	9.1%	14.0%	7.8%
撤去台数	239台	258台	223台	206台	120台	90台

新江古田駅自転車駐車場の利用状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
収容台数	200台	200台	300台	300台	300台	300台
登録者数	255人	242人	272人	300人	338人	340人

※平成30年10月に収容台数を100台増加

新江古田駅自転車駐車場の登録者分布(令和4年度)

	北西方向	北東方向	南西方向	南東方向	逆利用	合計
中野区登録者数	0人	11人	93人	162人	10人	334人
他区登録者数	16人	8人	32人	2人		

【参考】練馬区自転車駐車場の状況等

■収容台数：186台(定期：128台、1日利用：58台)

現況写真

近年、登録者数が多い中、親子自転車の比率が高く、混在して駐車している状況となっている。左下の写真のように、親子自転車は一般的な軽快車と比べ駐車幅が広く必要とする。



整備イメージ

親子自転車ゾーン
約100台

出入口

拡張部分

シェアサイクル
ゾーン

マルチスペースイメージ
(雨天時の着替え等)

